



謹んで
新年を
お祝い
申し上げます

とうえい

広報

発行 東栄町役場
編集 企画室
愛知県北設楽郡東栄町大字本郷
字上前畑25 TEL 東栄(代) 400
印刷 株式会社水鳥印刷所

年頭のこゝろ

――積極的に均衡ある
諸施策の推進を――



東栄町長
伊藤 豊太郎

町民の普衆、明けましておめでとございます。昭和四十三年の輝かしい新春を迎え、皆様のご多幸を心からお祝い申し上げます。

過ぎ去った年を顧みますと、国の内外情勢は、むしろ暗い三エースがその主座を占めた感がありました。幸い町といたしましては、大きな災害もなく平和な一年であったと思えます。また、意欲的に取り組んできました各種の建設的事業も、関係各位のご協力を得て順調に実現を見ておりますことは、ま

ことにご同慶にたえないところでありませぬ。

選挙で明けた昨年は、一月早々、衆議院議員選挙引き続き知事選挙と文字どおり選挙の年でありました。なかでも、その焦点となつたのは、四月に行なわれた町議会議員選挙で、町内の世論を尊重して議員定数も二十名に減員され、有権者の関心と注目のうちに進められました。

結果として、皆様の代表にふさわしい選良が生まれ、魅力あふれる強力な町政の推進体制ができておりましたことは、ひとり私のみならず町民各位も心強いものを感じておられることと存じます。

町政の面におきましては、自主財源の伸び悩みと義務的経費の増加により決してゆとりある財政事情ではありませんが、効率的な国・県の補助事業を積極的に採り上げ、これを推進してまいりました。

また、四月にしゅん工しました「奥三河青年の家」を中心に青少年をはじめとした社会教育、産業と観光開発など一連の環境整備事業として、東山農免道路第二期工事、スケート場の整備、ピジターセンターおよび

郷土館の建設など、いずれも近く完工のはこびとなつております。また、火葬場の建設も主体工程を完了し、環境衛生の一環事業として多年の懸案が実現いたしました。さらに、産業開発の基幹である道路の改良整備につきましましては、国県道の改良はもとより、町道として本郷橋、中央橋の永久橋化が実現し、近く着手する西園、坂本、本郷地内の町道舗装工事なども着々進めておる次第であります。

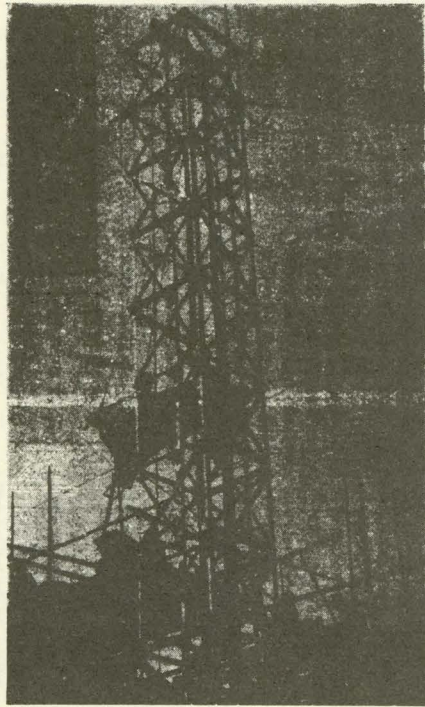
教育面では、御園小学校の鉄筋コンクリート建てへの改築工事が進められており、新年度では完成の見通しとなつております。このほか、総合的な諸施策が所期の目的にそつて、着々とその成果をあげつつあります。

しかしながら一面、数年來国をあげて叫ばれていられる地域格差の是正と、農山村の人口流出に伴う過疎対策など未解決の大きな問題を山積しているのであり

ますが、問題の全国的な社会動向であり、対策に決り手がないだけに今後の課題として真摯に取り組み必要を痛感するものであります。こうした事象に対処して、本年もつて促進させたいのは、産業の基盤強化施策と明るく住みよい社会環境の整備であります。

産業の基盤整備と振興につきましましては、事業施行第三年度の林業構造改善事業、第二年度の農業構造改善事業とあわせて、本年から事業実施の振興山村事業を中心として、国・県の施策に協調して国県道、町道、農林道の改良と舗装整備、基幹作目を中心とした農業振興施策により、農林家の安定した所得の確保を図るとともに、商工業者の確固たる経営基盤の造成を期する所存であります。

築こう!



(写真は御園小改築工事現場)

新春を迎えて

愛知県設楽事務所長 近藤 博



らゆる角度から検討し、郷土発展のため微力ではありますがこの計画の実現に邁進する所存でございます。

即ち、観光面におきましては、北設山岳地域が近く天竜東三河国立公園として指定を受けることは確実であります。郡民ひとしく待望しております三河パライソンの建設につきましましては、基本計画の策定を見、近い将来建設の運びとなりまことに、奥地開発に寄与することとに大きいものがあると存じ喜びにたえませぬ。

北設楽郡の皆様明けましておめでとございます。新年のお慶びを心からお祝い申し上げます。

私は当地へ赴任して始めて、山翠水明の北設の空に初日の出を拝し、まことに感無量のものがございます。

一人の絶大なご支援・ご叱責をいただき、皆様が見る環境のもとで豊かな生活を営めるよう努力してまいりたい覚悟でございます。

よりやく郡内の行政等諸般の事情にも馴れましたので、今年こそ新しい気持ちで、愛知県新地方計画設楽協議会において策定されました北設楽地域総合開発計画の意図とする諸施策をお

七月中部圏開発整備法が制定され、東海北陸九県は「中部は一つ」というスローガンのもとに力強く立ち上がり、昨年十二月一日中部圏基本開発整備計画が地元民の総意として強く打ち出され、明けゆく中部圏の姿が示されたことには、まことに喜ばしいことではあります。

十分意をつくせませんが、昭和四十三年の新春にあたり、皆様のご多幸をお祈り申し上げ、私の年頭のごあいさつといたします。

寝る前に

火の用心をもう一度

年頭のごあいさつ

各政界名士の 寄せられた 新年の抱負



東栄町
議会 議長
熊谷量市

町民の皆様、新春を迎えおめでとございます。希望に満ちた昭和四十三年の年頭にあたり皆様のご幸福を心からお祝い申し上げます。

昨年を顧みますと、正月早々の衆議院議員総選挙をはじめ知事選挙、そして四月には地方統一選挙として行なわれた町議会議員選挙があり、一九六七年はまさに選挙で暮あけの感がありました。

東栄町におきましては、議員定数を二十名に減員して最初の町議選が行なわれ、皆様の関心を集めて激戦が展開されましたことは、また記憶に新しいところでございます。その結果、新人九名が選出されて議会に新風

が吹き込まれ、町民各位の期待にそいうる態勢が整いましたことは、誠に喜ばしいことであつたと存じます。

議員選任の初議会におきまして、私は議員多数のご支援をいただき議長に選出されたいという光榮に浴し、と同時にその責任の重大なことを痛感いたしました。これひとえに、皆様方のご協力、ご支援のたまものと、あらためて深く感謝申し上げます。

幸いにして、非凡の手腕家伊藤豊太郎氏が町長でありますだけに、東栄町の発展はこの際たとえ何語を新たにして伊藤町政とのタイアップを図り、各種の建設的取組んでまいります。

おめでとございます。省みすれば、昭和四十二年は、わが愛知県政にとりましてまことに栄光多く、かつ、将来への明るい展望に恵まれた年でございました。かねてより推し進めてまいりました物心両面にわたる県土総合開発は、着々とその成果を県民の前にあらわしてまいりました。のみならず、心身障害者福祉センターをはじめ看護短期大学の建設、交通安全対策の強化など、直接民生の向上安定を目ざす諸施策を意欲的に展開いたしました。

その策定が急がれておりました中部圏基本開発整備計画が、地元各界の総意のもと、ついにその成果を得たのでございます。このことは「豊かで住みよい中部圏」の理想へさらに一歩を進め、郷土発展の輝かしい前途



より豊かな
郷土発展を—
愛知県知事
桑原幹根

を聞くものでございまして、まことに地方自治の見事な開花と申し上げるはなほなほと信するものであります。

さて、こうした明るい展望のもとに、いま迎えます昭和四十三年は、また、明治百年の記念

すべき年でございます。明治の初め、私どもの父祖が国内に諸改革を行ない、外、領土の安泰を捨て、近代国家形成への多難な道を踏み出しました。そのとき以来、今日に至るまでのわが民族の歩みは

し得るか否かは、今日私どもの努力にかかるとでございます。その意味におきまして、地方行政に課せられます使命もまた極めて重く、その局に当ります私どもといたしまして、地方自治の確立を通して、民族の繁栄と国際社会における揺ぎない信頼とを築き上げねばなりません。これこそ、明治百年を迎えるにあたり、現在および将来の国民に対する私どもの厳かな誓いであるとして深く自覚するものでございます。

意欲深いこの新年を迎えるにあたり、県民各位のご多幸を心から祈念申し上げますとともに、県政に対し、変わらぬご理解、ご協力をお願いいたしまして年頭のご挨拶といたします。

はしめとする国・県・町道の改良整備、振興山村の指定に林構農構をかね合わせた町の総合開発など、町内の地域格差差正のために積極的な諸施策を推し進める町長の方針でありますので、私共は誠心誠意といたします。

伊藤町政に協力してこれが実現を図るべく努力し、住みよい豊かな東栄町建設に全力を傾注する所存でございます。

町民の皆様にも、東栄町のよき発展のため格別のご協力とご支援をお願い申し上げます。簡単ながら年頭のごあいさつといたします。

このようなお心をいたしましたとして、一生懸命努力いたしたいと決意を新たにいたしております。

世界は、ベトナムをはじめ深刻なる国際情勢でございますが、挙げて協調平和の道を求めんといたします。殊に農業は、

いずれの国におきましても他産業に比して、極めて地味であり、経済成長度が急速でないこととあります。わが国におきましても、また県内におきましても全く共通のことと言ひ得るのであります。

昨年特に、議会の中に山村議員連盟を結成いたしました。山村共通の土木、農林、農地、企画、教育等をはじめ最重要の各部門につきましての諸問題を、関係市町村と連絡会議を持ちながら、県政への今後を期してまいります。山積する郡内の諸事業をはじめ振興対策の推進には、皆様とともに、各関係機関のご配意を深くご期待申し上げます。なにとぞ皆様の一層のご指導とご高配をお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

故は死亡事故を含めやや減少いたしました。

県下はこの北設案部のみであり、また東栄町における交通事故が一昨年にくらべ半減いたしましたことは、この一年間、町内商店街周辺道路における自発的な駐車規制による交通円滑化の推進をはじめとして、地元東栄町の皆様ひとりひとりが年間を通して真剣に交通安全につくされた成果であると確信いたします。以上申し上げましたように、昨年は防犯問題にしましても、一応の成果を取れたものと存じております。

天竜奥三河国定公園の指定も近いと聞き、交通量は今後ますます増加が考えられますが、今年には刑事事件、交通事故ともに一件でも少なくするよう、更に一層努力いたしまして、東栄町をはしめ郡民の皆様のご期待にそつた、平和で明るい北設案部を維持したいと存じます。

年頭にあたり、東栄町の皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

そして消防施設の改善強化など、議員各位とともに一致協力して、その推進に万全を期してまいりました。しかも、いずれも実現したものは明るい見通しとなつたものであります。東栄町の飛躍的な発展でありまして、町民の皆様とともに同心同様に堪えないところでありまして、これを前町長原田政久氏をはじめ先輩諸賢の築いてきた道にたどりつたに立つてのことであります。ここにあらためて敬意と謝意を表する次第でございます。新しく迎えた本年には、中設案および市原地区の国道改修を

再度県議会にお送りいただき、また、九月末より北設案事情調査に田中加等ご了承をいただき、また、このことは、皆様の温かいご理解とご支援、ご指導の賜でございます。厚くお礼申し上げます。微力ではございますが皆様の

このようにお心をいたしましたとして、一生懸命努力いたしたいと決意を新たにいたしております。

はしめとする国・県・町道の改良整備、振興山村の指定に林構農構をかね合わせた町の総合開発など、町内の地域格差差正のために積極的な諸施策を推し進める町長の方針でありますので、私共は誠心誠意といたします。

伊藤町政に協力してこれが実現を図るべく努力し、住みよい豊かな東栄町建設に全力を傾注する所存でございます。

町民の皆様にも、東栄町のよき発展のため格別のご協力とご支援をお願い申し上げます。簡単ながら年頭のごあいさつといたします。

このようなお心をいたしましたとして、一生懸命努力いたしたいと決意を新たにいたしております。

世界は、ベトナムをはじめ深刻なる国際情勢でございますが、挙げて協調平和の道を求めんといたします。殊に農業は、

いずれの国におきましても他産業に比して、極めて地味であり、経済成長度が急速でないこととあります。わが国におきましても、また県内におきましても全く共通のことと言ひ得るのであります。

昨年特に、議会の中に山村議員連盟を結成いたしました。山村共通の土木、農林、農地、企画、教育等をはじめ最重要の各部門につきましての諸問題を、関係市町村と連絡会議を持ちながら、県政への今後を期してまいります。山積する郡内の諸事業をはじめ振興対策の推進には、皆様とともに、各関係機関のご配意を深くご期待申し上げます。なにとぞ皆様の一層のご指導とご高配をお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

故は死亡事故を含めやや減少いたしました。

県下はこの北設案部のみであり、また東栄町における交通事故が一昨年にくらべ半減いたしましたことは、この一年間、町内商店街周辺道路における自発的な駐車規制による交通円滑化の推進をはじめとして、地元東栄町の皆様ひとりひとりが年間を通して真剣に交通安全につくされた成果であると確信いたします。以上申し上げましたように、昨年は防犯問題にしましても、一応の成果を取れたものと存じております。

天竜奥三河国定公園の指定も近いと聞き、交通量は今後ますます増加が考えられますが、今年には刑事事件、交通事故ともに一件でも少なくするよう、更に一層努力いたしまして、東栄町をはしめ郡民の皆様のご期待にそつた、平和で明るい北設案部を維持したいと存じます。

年頭にあたり、東栄町の皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。



愛知県
議会 議員
竹下喜兵衛

輝かしい昭和四十三年の新春を迎えるにあたりまして、あらためて皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

過ぎる春は、皆様の格別のご高配、ご支援をいただきまして微力なる私にもかわりませず

し得るか否かは、今日私どもの努力にかかるとでございます。その意味におきまして、地方行政に課せられます使命もまた極めて重く、その局に当ります私どもといたしまして、地方自治の確立を通して、民族の繁栄と国際社会における揺ぎない信頼とを築き上げねばなりません。これこそ、明治百年を迎えるにあたり、現在および将来の国民に対する私どもの厳かな誓いであるとして深く自覚するものでございます。

意欲深いこの新年を迎えるにあたり、県民各位のご多幸を心から祈念申し上げますとともに、県政に対し、変わらぬご理解、ご協力をお願いいたしまして年頭のご挨拶といたします。

はしめとする国・県・町道の改良整備、振興山村の指定に林構農構をかね合わせた町の総合開発など、町内の地域格差差正のために積極的な諸施策を推し進める町長の方針でありますので、私共は誠心誠意といたします。

伊藤町政に協力してこれが実現を図るべく努力し、住みよい豊かな東栄町建設に全力を傾注する所存でございます。

町民の皆様にも、東栄町のよき発展のため格別のご協力とご支援をお願い申し上げます。簡単ながら年頭のごあいさつといたします。

このようなお心をいたしましたとして、一生懸命努力いたしたいと決意を新たにいたしております。

世界は、ベトナムをはじめ深刻なる国際情勢でございますが、挙げて協調平和の道を求めんといたします。殊に農業は、

いずれの国におきましても他産業に比して、極めて地味であり、経済成長度が急速でないこととあります。わが国におきましても、また県内におきましても全く共通のことと言ひ得るのであります。

昨年特に、議会の中に山村議員連盟を結成いたしました。山村共通の土木、農林、農地、企画、教育等をはじめ最重要の各部門につきましての諸問題を、関係市町村と連絡会議を持ちながら、県政への今後を期してまいります。山積する郡内の諸事業をはじめ振興対策の推進には、皆様とともに、各関係機関のご配意を深くご期待申し上げます。なにとぞ皆様の一層のご指導とご高配をお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

故は死亡事故を含めやや減少いたしました。

県下はこの北設案部のみであり、また東栄町における交通事故が一昨年にくらべ半減いたしましたことは、この一年間、町内商店街周辺道路における自発的な駐車規制による交通円滑化の推進をはじめとして、地元東栄町の皆様ひとりひとりが年間を通して真剣に交通安全につくされた成果であると確信いたします。以上申し上げましたように、昨年は防犯問題にしましても、一応の成果を取れたものと存じております。

天竜奥三河国定公園の指定も近いと聞き、交通量は今後ますます増加が考えられますが、今年には刑事事件、交通事故ともに一件でも少なくするよう、更に一層努力いたしまして、東栄町をはしめ郡民の皆様のご期待にそつた、平和で明るい北設案部を維持したいと存じます。

年頭にあたり、東栄町の皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。



愛知県
設案警察署長
伊藤保

東栄町の皆様、明けましておめでとございます。昭和四十三年の輝かしい新春を迎え心からお喜び申し上げます。

私も、この清らかな山菜水明の地において、二度目の新年を祝うことができた喜びと共に、責任の重大なるを痛感している次第でございます。

昨年を振り返りかえつてみますと、県下では、新幹線ひかり号爆破未遂事件をはじめ鳴子団地の身代金誘拐事件、岡崎の三人殺傷事件、豊橋の若妻殺人事件など凶悪な事件が相ついで発生いたしました。しかしながら、北設案部内では一昨年同様、凶悪な犯罪をみなかったことは誠によろこびにたえないところであります。な

お昨年四月には、この二年來北設案部をはじめ静岡、愛知両県

十署管内にわたり続発しつつあった木材窃盗事件を長期捜査の結果、当署において犯人を機率し百件余にのぼる盗難被害を解決するにいたしましたことは、ひとえに皆様方のご支援、ご協力のたまものとあり、深く感謝いたす次第であります。

交通安全につきましては、モーターリゼーションの飛躍的な発展にともない、昨年は全国的に史上最高の交通事故を記録し、死者傷者は実に六万人に達するという最悪の事態にいたり、しかも愛知県は、全国的な事故多発県として、さらに史上最高発高の事故を記録しました。

ところで、北設案部内では、昨年八十件余の交通事故が発生しております。事故全体といたしましては、一昨年と同様で横ばい状態ではありますが、人身事

故は死亡事故を含めやや減少いたしました。

県下はこの北設案部のみであり、また東栄町における交通事故が一昨年にくらべ半減いたしましたことは、この一年間、町内商店街周辺道路における自発的な駐車規制による交通円滑化の推進をはじめとして、地元東栄町の皆様ひとりひとりが年間を通して真剣に交通安全につくされた成果であると確信いたします。以上申し上げましたように、昨年は防犯問題にしましても、一応の成果を取れたものと存じております。

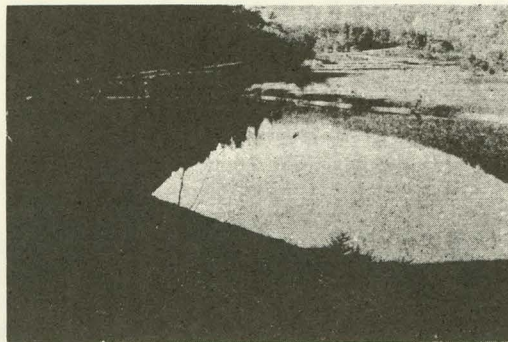
天竜奥三河国定公園の指定も近いと聞き、交通量は今後ますます増加が考えられますが、今年には刑事事件、交通事故ともに一件でも少なくするよう、更に一層努力いたしまして、東栄町をはしめ郡民の皆様のご期待にそつた、平和で明るい北設案部を維持したいと存じます。

年頭にあたり、東栄町の皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

わあい、待ってました!!

東山スケート場が完成

青少年向けの明るく楽しい施設に...



完成した東山スケート場

東栄町では、観光開発整備事業の一環として、また、ウィンタースポーツを通じて青少年の健全な育成を図ることと目的に町営スケート場の建設をすすめてまいりましたが、このほどついに完成しました。明るく楽しい施設となるよう、利用者との協力をお願いします。

完成したスケート場は、大字下田地内の東山のふもとで、NHKテレビ中継塔の北側真下に

あたりです。また、第二期工事を終えた東山農産道沿いにあるため、交通にはたいへん便利のいいところですよ。なお、バス利用の場合は、下田停留所から徒歩で十分、本郷からは徒歩で約二十分かります。スケート場の規模は、総面積四千平方メートル、一周二百メートル、一周二百メートルです。夜間照明施設もあり、水銀灯(三百ワット)四基が備えられ、夜間(六時三十分)八時の利用もできます。それに、管理室、休憩室、便所などが設備された管理施設(六十四・八平方メートル)が建てられています。

こぞつて祝福を計画

成人式 ことしは青年の家で

一月十五日は成人の日です。国民の祝日の中でも、とくに若い人たちにハッスルを期待する日です。成人の日は、国民の祝日に関する法律で「おとなになったことを自覚し、みずから生きぬこうとする青年を祝い励ます」となっています。

東栄町でもこの趣旨にそって十五日の成人の日には、新しく成人になった若人たちが一堂に集き、意義あるしかも壮麗な成人式を行い、町民こぞつて心から祝福するよう計画しています。会場は、これまで東栄中学校の講堂で行なわれてきましたが、ことしからは、成人式にふさわしい「青年の家」ができて上りましたので、この講堂を会場に実施されることになっています。

ことし成人式を迎えるのは、昭和二十二年一月十六日から二十三年一月十五日までに生れた人たちで、終戦直後の苦しい困難な社会情勢の中に生を受けた、今日まで強く生きぬかれた青年たちです。東栄町の成人者

☆スケート場利用者への注意事項

- ▽利用時間 午前八時～午後四時
- ▽夜間 午後六時半～午後八時
- ただし、小学生および女生徒の夜間利用は禁止します。
- ▽利用者には、スポーツマナーしきりを守り、みだらな行動をしないこと。
- ▽消走方向は、左廻りを原則と

し、右廻りを禁止する。▽消走中は、事故防止のためお互いに注意すること。▽スケート場内外での火気は認めない。たき火などは厳禁する。▽生徒間における上級生の独占利用を禁止すること。▽この定めは、管理者の指示に従うこと。▽以上の定めに従わない者は、以降の利用を禁止する。

スリッパ 事故防止

厳寒期には、道路の凍結でスリッパ事故が心配されます。道路には絶対に水を撒かないよう協力ください。

町議会定例会

予算補正など議決

合計二千六百万円を追加

町議会定例会が去る十二月十六日午前十時に青年の家「東栄荘」に招集され、一般会計の予算補正を中心に審議が行なわれ、それぞれ原案どおり議決されました。

一般会計の予算補正は、今年度これが二回目で、こんどの補正では二千五百六万一千円が追加され、総予算額は二億六千三百六十六万六千円となりました。この予算補正に組み込まれた主な事業は次のとおりです。

- ▽民生費 本郷保育園増築工事 百六十万円
- ▽衛生費 火葬場

歳出

▽民生費 百七十八万三千円、▽衛生費 二百四十八万八千円、▽農林水産費 九百四十九万七千円、▽商工費 二百七十五万四千円、▽土木費 二百七十六万四千円、▽消防費 二百一十一万五千円、▽教育費 二百八十七万五千円、▽災害復旧費 百七十九万九千円となつています。

お知らせ

新入生を持つ保護者へ

一転学する際のご注意も

東栄町教育委員会では、十二月一日に、新年度入学生が入学する就学児童の学齢簿をつくり、一月中に、就学前の健康診断と知能テストを行なうことになっています。これは、わが子の知能を知っていただくのと同時に、からだに病気など異常のある子どもは入学前に治療して、入学後は健康で元気よく通学できるように事前措置をとるためのもので、学校から通知が届きましたら、愛児を伴って必ず検査を受けてください。

郷土の「花まつり」

NHK「ふるさとの歌まつり」に出場

毎週木曜日午後8時から放送され、みなさんにすっかりおなじみになっているNHK「ふるさとの歌まつり」に、東栄町の無形文化財「花まつり」が出演します。出場するのは下栗代町の「花まつり」で1月4日の午後8時から日本全国にナマ中継でカラー放送されます。会場は、岡崎市の市民会館からです。東栄町は「花まつりの里」として、これまでもテレビなどを通じて全国的に紹介されてきましたが、こんどはお茶の間で家族そろって見られる人気番組に出場であって、出場する下栗代部落では、郷土の名誉にかけて、はりきって、けいこに動んでいます。

◆◆福祉年金受給者へ◆◆

無届けの公的年金併給は

さかのぼり返納のおそれも!

その一つに、受給権者が他の公的年金制度から年金を受けることができる場合は、福祉年金の支給を制限することがあります。たとえば、福祉年金の受給権者が、戦争公務に基づいて支給される公務扶助料とか遺族年金、あるいは戦争公務以外の普通恩給や厚生年金などを受けているときは、その支給額によって福祉年金の一部または全額を支給停止されることになるわけです。

したがって、公的年金を受けている人が福祉年金の裁定請求をするときは、忘れずに公的年金証書を添えて請求手続きをしてください。もし、この手続きを怠りますと、せっかく支給された年金をさかのぼって返納しなければならぬことがあります。

福祉年金は、七十歳以上の老人、重度の身体障害者および母子家庭の人々に、国が金銭負担して支給する年金ですが、このため各種の支給制限が定められています。

また、現在福祉年金を受けている人で、公的年金を受けていない人がその旨を届け出ていない場合があります。すぐ役場の住民課年金係まで福祉年金証書に公的年金証書を添えて届出てください。

酒飲み運転やめよう

事故のない明るい新年を:

年の始めは、年末の忙しさから解放され、とかくドライバーとしての慎重さを失って、事故を起こしやすいものです。

また歩行者も、お正月気分からとかく自動車に対する注意力がぶつていりますので、より注意深い安全運転が望ましいのです。

交通事故は、当事者ばかりでなく、その家族までも不幸におとし入れられます。しかも、年の始めの事故ともなれば、お正月どころか、それこそ

ださい。でない、やはり支給された年金をさかのぼって返さなければなりません。なお、ことしの十月から恩給などの年金額が増額されましたが、国民年金証書に昭和四十二年の九月から十二月分までの支給額が記入されている人は、増額にあわせて福祉年金の支給額を調整する必要があります。新しい公的年金証書がお手もとに落ち次第、必ず役場の年金係まで申し出て下さい。

はたちの春を迎えて

東京農協組合長理事 原田守一



希望あふれる新春を皆様おそろいで迎えたいとお慶び申し上げます。

日ごろ何かとつながりの深い農協も、法公布以来二十年の歳月を数え、今春はまさに「はたちの春」を迎えることとなりました。大戦後の日本農業の大きな変化の中でうぶ声をあけて以来二十年、農業は変遷また変遷、動搖づく動搖を経て今

日に至りましたが、現時点はその終結ではなく、更に変化する過程の一コマに過ぎないと思えるものでございます。農業の動向と歩を一にして、農協も着しい変化を遂げつつ現在に至りました。将来を展望いたしますと農業が内包する体的問題とともに、前途容易ならざるものがあることを痛感するものでございます。

しかしながら、当町においては農業構造改善事業、山村富農振興事業をはじめとした地域農業振興への諸施策が、県ならびに町当局のご熱意により着々と具体化してまいり、その成果は注目すべきものがあると思存いたします。ことに、毎週二回の大型自

〇〇家裁だより〇〇

一、近年いじめるしく平均寿命が七十以上の人が全人口の一割に達しているといわれております。

二、扶養については法律のたてまは、国による生活扶助よりも、親族による扶養が先だといふことになっております。

三、扶養に当たっては、生活が困難な人がある場合は、第一にその親族の人がこれをみてあげなければなりません。

その内容は、ほぼ次のとおりです。

- ① まず子、あるいは孫、それに扶養を受ける人の兄弟姉妹に扶養義務があります。
- ② 次に、右以外でも、幼少時より同居養育されてきた養子とか、あるいは叔父おじなど、いわゆる三親等内の親族に対しても、家庭裁判所が特別の事情ありと認めるときは、扶養義務を負わせることができることに

なっております。

③ だが引き取るか、あるいはどうしようかたちで扶養するかなど、扶養の具体的方法は、扶養義務を負う人たちが相談して決めなければなりません。その相談がまとまらないとか、または相談をすることもできないようなときは、申し立てによって家庭裁判所がこれを決めることになっております。

三、家庭裁判所では、扶養に関する申し立てがあり、まず調停を聞いて、お互いの言い分や、意見をよく聞き、場合によっては関係機関とも連絡して納得のいく話し合いができるようあつせん、援助をいたします。

しかし、どうしても話し合いがまとまらないときは、最後に家庭裁判所の判断が示されます。その際には、扶養する人の資力家族関係、それに今までのその親子、兄弟の仲がどうであったかなど十分考慮して、扶養の程度、方法が定められるのです。

四、以上のようになっておりますので、このような問題で困っている方、悩んでいる方は、ぜひ家庭裁判所をご利用下さい。

さて、がんばっていきましょう!

三学期の総まとめ

「学校は梅の季節に卒業生を送り、桜の季節に新入生を迎える」その梅に象徴される第三学期を迎えました。

この三学期は、一年間の学校生活の総まとめを重要な学期です。また、学芸会などの行事や卒業式で、学校も子どもも多忙をきわめる学期であり、それにくわえて、学習期間も短かく、アツという間にすぎ去るといふのが実態です。

児童生徒は、お正月を中心とする冬休み中の家庭生活のぬくもりが学校生活へきりかえるのに抵抗を感じる者が多く、低学年児童の朝ね、中学生の学習問題がこころがちなものもこの

なっております。

④ だが引き取るか、あるいはどうしようかたちで扶養するかなど、扶養の具体的方法は、扶養義務を負う人たちが相談して決めなければなりません。その相談がまとまらないとか、または相談をすることもできないようなときは、申し立てによって家庭裁判所がこれを決めることになっております。

三、家庭裁判所では、扶養に関する申し立てがあり、まず調停を聞いて、お互いの言い分や、意見をよく聞き、場合によっては関係機関とも連絡して納得のいく話し合いができるようあつせん、援助をいたします。

しかし、どうしても話し合いがまとまらないときは、最後に家庭裁判所の判断が示されます。その際には、扶養する人の資力家族関係、それに今までのその親子、兄弟の仲がどうであったかなど十分考慮して、扶養の程度、方法が定められるのです。

四、以上のようになっておりますので、このような問題で困っている方、悩んでいる方は、ぜひ家庭裁判所をご利用下さい。

家庭裁判所には、そうした方のための相談室もあり、すべて無料で毎日相談に応じております。また調停も二百円程度の費用で簡単に申し立てることが出来ます。

なお、当然のことながら、相談、調停とも秘密は厳守いたします。

おトソ談義

ことしは「さる(申)年」であるが「みざる、きかざる、いわざる」であったらならない。

▼最近「マイホーム」ということをよく耳にするが、確かに家庭の平和をまもることは大切である。しかし、その枠の中にはまっでは、世の中の進歩はあり得ない。

▼流動する社会の中にあつて、その時代をよく聞き、話しあふことによつて、新しい世の中が築かれてゆく。

▼昔から「さる」さるくて小才(コサイ)の「さる」の代名詞とされているが、個々の人間がどんなにうまく立ちまわっても、それは、しよせん進化役者の狼まわしに過ぎない。

▼ともあれ、狼は人間によく似た動物である。

動物園でいちばんの人気者であり、愛すべき存在である。

▼「さる」は「さる」でも「去る」ではなく、新しい年を迎えて「前進」する年であらう。

編集後記

みなさんお元気でよいお正月を迎えられたことでしょうか。

昭和四十三年も、とももよい一年でありますよう、お祈りいたします。

東栄広報も、昭和三十三年六月に創刊して以来十年目の春を迎え、しかも、あつたずかて記念すべき第百号を発刊することになります。これを機会に、より愛される広報となるよう努力しますので、一層のご協力をお願いいたします。